

オレンジカフェ（認知症カフェ） 認知症の本人・家族・本人と家族のつどい

オレンジカフェ（認知症カフェ）は、認知症の人やご家族・地域住民・専門職などが集まり、認知症や介護の事などを気軽にしゃべりしたり、ご相談いただくことができる場です。市内にお住まいの人はどなたでも参加できますので、ぜひ皆さんとほっとするひとときを一緒に過ごしませんか。

地域	カフェ名	活動の紹介	連絡先
東部	シャトークワナ オレンジカフェ (内堀120)	懐かしい雰囲気のお茶店で、ゆっくりした時間を過ごしてみませんか。	東部地域包括 支援センター 24-8080
	五大茶屋 オレンジカフェ (南寺町45)	ボランティアさんもあり、とてもにぎやかな楽しいカフェです。	
	フラワー薬局 オレンジカフェ (北別所字福地416-1)	ゲームや体操、楽しくしゃべりしましょう。	
西部	私ん家のカフェ (桑部1464-1)	さまざまな内容を毎月企画、参加しやすい環境です。	西部地域包括 支援センター 25-8660
南部	縁カフェ (上野2-300)	専門職に相談できます。毎回わいわい楽しくカフェを開催！	南部地域包括 支援センター 25-1011
	きいろいおうちのカフェ (新地104)	音楽療法や講座、体操など多彩なメニューで参加がしやすいです。	
北部西	どんぐりオレンジカフェ (野田3丁目7-9)	毎回専門職がいます。男性も多く参加されているカフェです。	北部西地域包括 支援センター 49-2031
北部東	木金堂オレンジカフェ (長島町松ヶ島109)	専門職や、ボランティアさんもあります。お茶をしながらお話ししましょう。	北部東地域包括 支援センター 42-2119

オレンジカフェ（認知症カフェ）の様子



○本人・家族のつどい

介護家族が集まり、当事者だから分かるそれぞれの悩み相談や情報交換などができる場所です。

認知症の本人・
家族・本人と家
族のつどい



問 介護予防支援室 (☎ 24-5104 FAX 26-1548)

認知症への備え、考えてみませんか？ 9月は認知症月間です

2040年には高齢者のうち約31%が認知症もしくは軽度認知障害(MCI)※であると推計されており、今後ますます増加が見込まれています。誰もがなりうる認知症について、自分や家族、身近な人が認知症になるかもしれない、認知症になったとしたら、ということ一度考えてみませんか。

※軽度認知
障害(MCI)
について



○「新しい認知症観」

住み慣れた地域で仲間とつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

○認知症を正しく知る

認知症について正しく知ることによって認知症になる前にできること、認知症になったとしても自分らしく生きていくにはどうしたらいいか考えることができます。

三重県認知症
希望大使
高井 勝男さん
(市内在住)



認知症は誰でもなり得る可能性があります。認知症を正しく知り、前を向いて歩くことで希望が見えてくると多くのの人に伝えていきたい。

気になることがあればすぐに相談を

桑名市では認知症の専門的な知識を持つ職員が認知症に関する日常生活上の工夫など、家族の精神的・身体的負担軽減につながるような効果的な介護方法や介護に対する不安に継続的に寄り添います。

認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして

認知症の人を含め、全ての人がその人らしく希望を持って暮らすことができる社会（共生社会）をめざして取り組んでいます。



認知症
相談窓口



初期集中
支援チーム



認知症
安心ナビ



認知症サポーター
養成講座



オレンジカフェ

認知症市民公開講座

「認知症～今から私たちにできること～」

日時 9/21(日) 開場13:30 開演14:00 場所 柿安シティホール 小ホール

講師 いせ山川クリニック 山川 伸隆 先生 申込 不要 費用 無料

問 桑名医師会 (☎ 22-8173 FAX 25-0226)
介護予防支援室 (☎ 24-5104 FAX 26-1548)